

第9回日本フォトダーマトロジー学会・学術大会  
(The 9<sup>th</sup> Annual Meeting of Japanese Photodermatology Society)

趣意書

会 期 : 2026年11月13日(金)  
会 場 : ビジョンセンター東京京橋 401A  
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-1 相互館 110 タワー4F  
会 頭 : 大磯 直毅 (近畿大学奈良病院 皮膚科)

運営事務局 : 特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構内  
日本フォトダーマトロジー学会事務局  
〒101-0047 東京都千代田区内神田 1丁目8番9号 福田ビル 2階  
TEL : 03-6435-3868 / FAX : 03-6745-7678  
E-mail : [info@npo-hifu.net](mailto:info@npo-hifu.net)

## 開催趣意書

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

日本フォトダーマトロジー学会は、光線過敏症・光老化・光発がん・光防御・光線治療・レーザー治療などのジャンルに携わる研究者が集い、光線皮膚科学に関係する企業研究者・基礎研究者・医師（皮膚科医・眼科医など）の研鑽と交流の場とし皮膚科領域における重要なサブスペシャリティであります。フォトダーマトロジーすなわち光線皮膚科学の発展を目的に2017年10月に発足した学会です。

この度、第9回学術大会を2026年11月13日(金)に東京にて開催させていただくこととなりました。本大会が若手皮膚科医・研究者にご興味を持っていただける魅力的な学術大会となるよう関係者一同、鋭意準備を進めております。

今回の学術大会のテーマは「光線療法のさらなる活用をめざして」といたしました。

紫外線（光）治療に特化した治療の最前線や、実際の光に関連した「疾患」とそれにまつわるテーマについて、また、光老化啓発プロジェクト委員会と共催のシンポジウムでは、コンセンサスレポートなど光老化への取り組みについてご講演いただきます。最新の知見を今後の研究に生かしていただくことで、光と皮膚を巡るサイエンスの発展に寄与する機会にしたいと考えております。

なお、学術大会の運営に際しましては、出席者の参加費をもって賄うべきでございますが、参加費だけでは賄いきれないのが現状でございます。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、本大会の趣旨にご賛同賜り、格別のご支援とお力添えをお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹言

2026年6月吉日

第9回日本フォトダーマトロジー学会・学術大会  
会 頭：大磯 直毅

近畿大学奈良病院 皮膚科

## 第9回日本フォトダーマトロジ学会・学術大会概要

1. 学会名称：「第9回日本フォトダーマトロジ学会・学術大会」  
The 9<sup>th</sup> Annual Meeting of Japanese Photodermatology Society
2. 主催機関および責任者：  
会 頭：大磯 直毅（近畿大学奈良病院 皮膚科）  
運営事務局：特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構内  
日本フォトダーマトロジ学会事務局  
〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目8番9号 福田ビル2階  
TEL：03-6435-3868 / FAX：03-6745-7678  
E-mail：info@npo-hifu.net  
ホームページ：https://jpds.npo-hifu.net/
3. 会 期：2026年11月13日（金）
4. 会 場：ビジョンセンター東京京橋 401A  
〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-1 相互館110タワー4F  
<https://www.visioncenter.jp/tokyo/kyobashi/access/>
5. 参加費：①一般会員：3,000円（年会費1,000円含む）  
②賛助会員：1,000円（年会費1,000円、大会参加費無料）
6. 予定参加者数：100名
7. プログラム（案）  
大会テーマ：「光線療法のさらなる活用をめざして」  
  
I トピックス1：（2演題を予定）  
II トピックス2：（2演題を予定）  
III 特別講演（光老化啓発プロジェクト委員会共催）：（1演題を予定）  
IV 一般演題（6～9演題を予定）  
V スポンサーセミナー（2社を予定：申込終了）

以上

## 収支予算案（第9回学術大会）

### 【収入の部】

項目	金額	備考
賛助会員会費	1,600,000	1口 10万円（×16口）
当日参加会費	300,000	参加者 100名を予定
スポンサードセミナー	600,000	2社（ランチョン、スイーツセミナー）
広告収入	60,000	講演要旨集、ホームページへの広告掲載 2社
NPO 皮膚の健康研究機構補助	200,000	
合計	2,760,000	

### 【支出の部】

項目	金額	備考
会場・運営費	1,500,000	会場費、スタッフ、機材含む
役務者費用（演者・座長）	300,000	・会員外演者・座長の旅費及び謝金 ・演者・座長粗品、飲料含む
講演要旨集・参加証	150,000	各 200部
広報・通信費・消耗品・雑費	150,000	ポスター、案内リーフ製作費
年間事務局運営費	600,000	HP管理、開催準備、役務者対応
予備費	60,000	
合計	2,760,000	

## 収支報告（第8回学術大会）

### 【収入の部】

項目	金額	備考
賛助会員会費	1,600,000	12社×16口
当日参加会費	299,000	参加者 100名
スポンサードセミナー	600,000	2社（ランチョン、スイーツセミナー）
広告収入	60,000	講演要旨集、ホームページへの広告掲載 2社
NPO 皮膚の健康研究機構補助	200,000	
雑収入	13,93	利息
合計	2,772,093	

### 【支出の部】

項目	金額	備考
会場・運営費	1,689,170	会場費、スタッフ、機材含む
役務者費用（演者・座長）	311,531	・会員外演者・座長の旅費及び謝金 ・演者・座長粗品、飲料含む
講演要旨集・参加証	112,616	各 200部
広報・通信費・消耗品・雑費	33,262	ポスター、案内リーフ製作費
年間事務局運営費	642,714	HP 管理、開催準備、役務者対応
予備費	33,000	監査報酬
合計	2,822,293	
収支	△50,200	次年度へ繰り越し

# 日本フォトダーマトロジー学会概要

■名 称：「日本フォトダーマトロジー学会」

英文名：「Japanese Photodermatology Society（略名：JPDS）」

■事務局：特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構内

日本フォトダーマトロジー学会事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目8番9号 福田ビル2階

TEL：03-6435-3868 / FAX：03-6745-7678 / E-mail：info@npo-hifu.net

■役員名簿（2025年11月時点）

理事長	森田 明理	名古屋市立大学皮膚科 教授
事務総長	森脇 真一	大阪医科薬科大学皮膚科 教授
理事	大磯 直毅	近畿大学奈良病院 教授
	大平 明弘	島根大学 名誉教授
	岡本 祐之	関西医科大学 名誉教授
	加治屋 健太郎	株式会社資生堂 みらい開発研究所 シーズ開発センター長
	川田 暁	近畿大学 名誉教授
	久保 亮治	神戸大学皮膚科 教授
	国定 充	兵庫県立はりま姫路総合医療センター皮膚科 診療科長
	大日 輝記	香川大学皮膚科 教授
	田中 洋平	クリニカタナカ 院長
	鶴田 大輔	大阪公立大学皮膚科 教授
監事	錦織 千佳子	神戸大学名誉教授・客員教授／兵庫県赤十字血液センター 所長
	畑尾 正人	日本化粧品工業連合会 安全科学部長
	正木 仁	東京工科大学 前教授 株式会社 CIEL
	山田 秀和	近畿大学医学部 客員教授／近畿大学アンチエイジングセンター
	川島 眞	東京女子医科大学 名誉教授
	宮地 良樹	京都大学 名誉教授

■本会の目的および事業

<目的>

本会は、太陽光線をはじめとする各種光線が皮膚の構造および機能に及ぼす多様な影響・現象について、これを基礎科学的ならびに臨床医学的観点から総合的に研究・調査・検証し、その実態を明らかにすることを目的とする。さらに、光による生体への影響のうち、負の側面についてはその軽減・修復・予防に資する対策の確立を図るとともに、正の側面については適正な利用および応用の促進に努める。これらの活動を通じて、光医学研究および光関連医療、さらには光関連産業の発展に寄与し、もって国民の健康寿命の延伸に貢献することを目的とする。

なお、2026年度より新たに、国民に対し太陽光線（紫外線・可視光線・赤外線）による身体への影響（皮膚老化、皮膚癌、白内障等）に関する理解を深めるとともに、これらの現象を「光老化」と総称する概念の社会的認知の向上を目的とした「光老化」啓発プロジェクトを本会の事業として推進する。

<事業>

本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- ① 基礎研究および臨床応用研究の推進に関する事業
- ② 学術集会、講習会等の開催ならびに他学会・研究機関等との連携・交流に関する事業
- ③ 一般市民に対する普及啓発活動の推進に関する事業
- ④ 前各号に附帯し、または目的達成のために必要な一切の事業

## 「日本フォトダーマトロジー学会」賛助会員募集規程

### 1. 賛助会員 会員資格

日本フォトダーマトロジー学会、「光老化」啓発プロジェクトの趣旨に賛同し、運営に対して積極的な援助を行うことを希望される法人・団体が該当します。

### 2. 賛助会費

- ・ 賛助会費：1口10万円（1口以上）

### 3. 賛助会員の特典

(1) 以下のポータルサイトに貴社の法人・団体名および貴社ホームページへのURLリンクを掲載いたします。(掲載期間1年間)

- ・ 日本フォトダーマトロジー学会 (<https://jpds.npo-hifu.net/>)
- ・ 第9回 日本フォトダーマトロジー学会・学術大会 (<https://jpds.npo-hifu.net/9th-annualmeeting/>)
- ・ 「光老化」啓発プロジェクト (<https://hikari-rouka.org/>)

(2) 第9回 日本フォトダーマトロジー学会・学術大会の参加費（2,000円）について、貴社社員の全参加者を無料とします。(年会費1,000円は必要)

(3) 貴社Webサイト、貴社主催セミナー等イベントおよび印刷物等の制作物における以下の使用

- ・ 「光老化」啓発プロジェクト・ロゴマーク
- ・ 協賛企業呼称（「光老化」啓発プロジェクト協賛企業）

(4) 貴社名入りの資材の提供（「光老化」啓発ポスター、小冊子）※印刷費は実費にて

(5) 貴社PR活動・取材への協力（「光老化」啓発プロジェクト委員会医師の推薦）

(6) 「光老化」啓発プロジェクト委員会実施の各種調査結果の貴社資材での使用

### 4. 募集期間： 随時

5. 事業および決算報告：当法人ホームページによる公示及び事業報告書を提出いたします。

### 6. お申し込み方法およびお問合せ先

所定の「賛助会員加入申込書」を下記宛にお送りください。(E-mail または FAX)

なお、請求書の発行はいたしておりません。ご希望の場合は別途お申し付けください。

また、領収書は賛助会費の受領後に送付いたします。

#### 【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構内 日本フォトダーマトロジー学会事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目8番9号 福田ビル2階

TEL：03-6435-3868 / FAX：03-6745-7678 / E-mail：info@npo-hifu.net

## 第9回日本フォトダーマトロジー学会・学術大会 ＜広告募集要項＞

【媒体名】第9回日本フォトダーマトロジー学会・学術大会 講演要旨集

【発行部数】200部を予定（学術大会ホームページにも掲載いたします）

【発行予定時期】2026年10月

【配布先】学会参加者および関連団体

【原稿サイズ】A4 1/2頁（横）／3枠

	掲載箇所	タイプ	金額（消費税込）	サイズ	募集枠数
1	記事中	モノクロ	30,000円	A4 1/2頁（横）	3

【申込締切日】2026年7月30日（金）

【広告版下送付締切日】2026年8月28日（金）必着

### 【お支払いについて】

申込書受領後に請求書をお送りいたします。指定期日までに指定口座へお振込みください。

### 【広告原稿】

版下データ（完成版イラストレーターもしくはPDF）を運営事務局へお送りください。

（版下データはE-mail添付、またはCD-R等の郵送にてお送りください）

### 【その他】

本学術大会では、ご協賛いただきました費用につきまして、「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて各社が情報公開することに同意します。

### 【申し込み・問い合わせ先】

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構内

日本フォトダーマトロジー学会事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目8番9号 福田ビル2階

TEL：03-6435-3868 / FAX：03-6745-7678 / E-mail：info@npo-hifu.net